

地方創生加速化交付金・地方創生推進交付金・地方創生応援税制のK P I の実績について（平成30年度）

国の地方創生加速化交付金は、平成28年度に下記の2事業を実施した。地方創生推進交付金及び地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）は、平成28年度から下記の2事業を継続して実施している。また、実施にあたっては、目標値であるK P I（重要業績評価指標）を設定し、その達成に向けて取り組んでいる。平成30年度は、目標数値（KPI）に掲げている4指標のうち2指標を達成することができた。

事業名	番号	内容	単位	区分	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	5年後の達成状況	達成率	事業の成果	事業の効果	事業の評価	担当課
												事業で得られたノウハウ			
〇加速化交付金【単独】 遠野市中心市街地再生を基軸とした生涯活躍のまちづくりプロジェクト～遠野BREW 遠野物語第2章～	1	新規起業・創業創出数	件	目標数値(累計)	1	-	-	6				【事業の成果】 遠野ローカルベンチャー事業による起業、高齢者の就業支援組織の設立、民間による市所有地空き店舗活用による起業など3件の起業があった。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	まちづくり推進課
				実績値(累計)	1	6	9			【事業で得られたノウハウ】 移住者等起業支援拠点施設を一日市通りに整備した事や、市役所本庁舎を中心市街地の中央に移転した事等により、新たな人の流れができ、中心市街地での起業・創業の増に結び付いた。賑わいを創出することにより、周辺への波及効果がある事を確認した。					
	2	生涯活躍事業に関連する雇用者数	人	目標数値(累計)	1	-	-	20				【事業の成果】 遠野ローカルベンチャー事業による飲食店の開業、高齢者の就業支援組織の設立、民間による市所有地空き店舗活用による起業で9人の雇用が創出された。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	まちづくり推進課
				実績値(累計)	3	11	20			【事業で得られたノウハウ】 移住者等起業支援拠点施設を一日市通りに整備した事や、市役所本庁舎を中心市街地の中央に移転した事等により、新たな人の流れができ、中心市街地での起業・創業の増、さらには雇用者数の増に結び付いた。賑わいを創出する事により、周辺への波及効果がある事を確認した。					
3	福祉関連施設の整備	件	目標数値(累計)	0	-	-	3				【事業の成果】 老人ホーム、フィットネスクラブ各1件が設立された。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	まちづくり推進課	
			実績値(累計)	1	2	4			【事業で得られたノウハウ】 福祉関連施設の整備が進められ、「生涯活躍のまちを支える人材育成研修」の参加者によるもので、人材育成の必要性について確認した。						
4	空き家、空き店舗等の利活用	件	目標数値(累計)	1	-	-	10				【事業の成果】 老人ホーム1件、事務所2件、その他2件が空き店舗等の活用により開業があった。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	まちづくり推進課	
			実績値(累計)	2	14	19			【事業で得られたノウハウ】 移住者等起業支援拠点施設を一日市通りに整備した事や、市役所本庁舎を中心市街地の中央に移転した事等により、新たな人の流れができ、主に店舗が増加した。賑わいを創出する事により、空き家・空き店舗にニーズが高まる事を確認した。						
〇加速化交付金【広域】（花巻市・平泉町・遠野市） 地方観光の稼ぐ力を強化する体験型事業の創出と広域的連携	5	体験型事業数	事業	目標数値(累計)	2	-	-	2				【事業の成果】 伝承園における裂き織り体験及び柏木平レイクリゾートのマウンテンバイク体験事業数は事業当初のまま現状を維持している。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	観光交流課
				実績値(累計)	2	2	2			【事業で得られたノウハウ】 花巻市及び平泉町と連携し実施しているが、3自治体のメニューを体験しながら、且つ他施設への波及効果を生む仕組みづくりが必要であることを認識した。					
6	当該体験型事業への総参加客数	人	目標数値	200	-	-	200					【事業の成果】 平成30年度は天候に恵まれ、マウンテンバイクを活用したアクティビティが人気となり参加者数が増となった。一方で、裂き織り体験については、講師の体調不良によって体験活動を縮小せざるをえなくなったことから利用者数は減少した。裂き織り体験の後継者育成が急務となっている。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	観光交流課
			実績値	252	235	207			【事業で得られたノウハウ】 体験型事業の総参加者数は200人を超えており、体験型メニューに一定のニーズがあることを認識した。広域連携として取り組んでいる花巻市及び平泉町と連携したPRの強化を図るとともに、夏場だけではなく冬場でも気軽に体験できるメニューの工夫を図っていく。						
〇地方創生推進交付金【単独】 とおのもの・こころ海外経済交流プロジェクト	7	遠野市の特産品等海外取引額	千円	目標数値	300	1,000	1,500	1,800	2,000			【事業の成果】 平成28年度から3カ年事業の最終年度となる地方創生推進交付金実施計画（とおのもの・こころ海外経済交流プロジェクト）に市内事業者とともに、商談会や商品開発、現地での物産展に取り組んだ。 台湾及び米国で継続した取り組みを重ね、商品や事業者の認知度の向上、購買者や販売店舗担当者との意見交換により取引額が増となった。 ・台湾との取引額 7,050千円 ・米国との取引額 6,700千円	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	六次産業室
				実績値	845	10,890	13,750			【事業で得られたノウハウ】 健康志向の強い市場でもあり、商談会や現地物産展でも、商品説明や食べ方を紹介するPOP作成し、また、単独の商品を陳列するだけでなく、惣菜にして試食していただく等、商品について理解いただく取り組みを行った。					

○地方創生応援税制 遠野型インバウンド「永遠の日本 のふるさと遠野」世界発信プロジェクト	8	遠野ふるさと村の入込数	人	目標数値	34,000	35,000	36,000	37,000		【事業の成果】 遠野ふるさと村 弥十郎どん付属納屋の茅葺屋根の葺き替えを実施し、遠野ふるさと村内の景観保全と観光客の満足度向上に取り組んだが、目標数値の達成には至らなかった。要因としては、近年の旅行形態の変化に伴い、団体・ツアー客から個人客へ移行してきていることが挙げられる。今後は、修復の作業の期間においてもさらにPRし入込数増に繋げる。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	観光交流課
				実績値	31,117	29,930	29,577						
	9	遠野市に宿泊する観光客	千人	目標数値	79	81	83	85		【事業の成果】 遠野ふるさと村 弥十郎どん付属納屋の茅葺屋根の葺き替えを実施し、遠野ふるさと村内の景観保全と観光客の満足度向上に取り組んだが、目標数値の達成には至らなかった。要因としては高速インフラ整備が進む近年の旅行形態は日帰り旅行が多く、且つ団体旅行者よりも個人旅行者が主流となっていることが挙げられる。今後は、修復の作業の期間においても、さらにPRし入込数増に繋げる。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	観光交流課
				実績値	76.7	67.5	70.9						
	10	遠野市を訪れる外国人観光客数	人	目標数値	1,500	1,800	2,000	2,200		【事業の成果】 遠野ふるさと村 弥十郎どん付属納屋の茅葺屋根の葺き替えを実施し、遠野ふるさと村内の景観保全と外国人観光客の満足度向上に取り組む、目標数値の達成を大幅に上回った。要因としては外国人観光客の個人旅行の増加が挙げられる。	地方創生に相当程度効果があった。	地方版総合戦略のKPI達成に有効であった。	観光交流課
				実績値	2,334	3,367	2,832						

※加速化交付金の番号1～6の目標数値（KPI）については、令和元年度までの目標数値を累計で設定したものであり平成29年度及び30年度の目標値は設定していない。